



学校教育目標 誠実・健康・努力

釜石市立唐丹中学校

第8号

唐丹町字小白浜314
TEL 0193-55-2106
文責 校長 八木稔和

不撓不屈

腰塚勇人先生講演会のご案内

唐丹中学校の教室には「唐丹中五つの誓い」が掲示されています。「口は人を励ます言葉や感謝の言葉言うために使おう 目は人のよいところを見るために使おう 耳は人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう 手足は人を助けるために使おう 心は人の痛みがわかるために使おう」…とても素敵な言葉です。東日本大震災当時の藤館 茂校長先生が、生徒たちに、震災から立ち上がり前を向いて進んでほしいと願い、腰塚勇人先生の「五つの誓い」を引用させていただいたのだそうです。

腰塚先生は元中学校熱血教師です。21年前、スキーで転倒し首の骨を骨折する事故に遭い、全身が麻痺状態になり、絶望の日々を過ごします。その後、たくさんの励ましを受け、「助けられ、生かされている」ことに気づき、奇跡的な回復をみせ、ついには職場復帰まで果たしました。そんな人生を歩んでこられた腰塚先生が唐丹中にお越しくださり、ご講演いただけることになりました。震災から12年経ち、藤館前校長先生の思いがつながり、腰塚先生を唐丹中にお迎えできることを心から嬉しく思います。

ご家庭の皆さまもご都合のつく方は、ぜひ腰塚先生の講演会にお越しください。会場準備の関係上おおよその人数を把握したいと思しますので、参加を希望される方は6月30日をめどにお子様を通じて担任までお知らせ願います。

日時 令和5年7月7日(金) 13:45~15:15
会場 棟1(唐丹児童館のある棟)2階 はぐるまルーム(多目的ホール)
※児童館わきの階段を上り会場までお越しください

◆講演タイトル 「命の授業 ～一番大切なものを守るために～」

◆腰塚勇人(こしづかはやと)先生のプロフィール

1965年 神奈川県生まれ。元・中学校体育教師・養護学校教員。

スキーでの大事故をきっかけに、全身マヒの体になる。その後、懸命のリハビリにより社会復帰できるまでに回復し、事故をきっかけに人生も人生観も大きく変化。

2010年3月 教職を辞し、現在は「命の授業」の講演を通して命の大切さを訴えている。

2010年5月 ダイヤモンド社より「命の授業」出版。

2010年7月 フジテレビ系「奇跡体験アンビリバーボー」に出演。

2012年2月 PHP研究所より「感謝の授業」出版。

2012年9月 フジテレビ系「テレビ寺子屋」に出演。

2013年2月 月刊「致知」インタビュー記事掲載。

2017年8月 フジテレビ系「テレビ寺子屋」に再び出演。

2021年5月 青春出版社より「気持ちの授業」出版。

2023年3月 月刊「致知」対談記事掲載。

◆「命の授業」腰塚勇人オフィシャルサイト <http://www.inochi-jyugyo.com/>

